

～施政方針から～

3つの方針

アイデアを形にします

スピーディーに答えを出します

難しい問題を先送りしません



進化させる3つの方針

10市町村が合併し、津市が新たな一步を踏み出してから9年目を迎えました。

私は、合併時に地域の皆さまが描いた津市のまちづくりを一日でも早く実現すべく、市政の舵取りを行ってきました。

昨年、「対話する市政」「前進する市政」「決断する市政」の3つの方針を掲げて施策を推し進め、津市のまちづくりが、一歩ずつ前に進んでいる手応えを感じており、市民の皆さまにも目に見える形でお届けできつつあると思っています。

しかし、新市のまちづくりの実現に向けては、やるべきことが、まだ残っています。まちづくりが進んでいることに決して甘んじることなく、高みをめざし、力強く進めていかなければなりません。

そのためには、まず、市民から寄せられる市政に対する期待、市政により実現を求める願いや希望、それらに応えていけるよう、対話でいただ



施政方針を述べる前葉泰幸市長

対話する
市政

前進する
市政

決断する
市政

より高みをめざし、志高く

たアイデアを丁寧に形にしていかなければなりません。

また、ただ脇目も振らずに前進するのではなく、滑らかに正確にコブを乗り越えるモーグル競技のように、一つ一つの論点に的確に対応し、迅速に答えを出しながら、スピード感を持った対応が必要です。

そして、市政を進めるが故に直面する課題に対